

Cisco ICM サーバの命名規則

目次

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[Cisco ICM サーバ ネーム標準の](#)

[Cisco ICM サーバの型](#)

[ネーム標準の](#)

[関連情報](#)

[はじめに](#)

このドキュメントでは、シスコが Cisco Intelligent Contact Management (ICM) サーバの命名に使用する命名規則について説明します。

[前提条件](#)

[要件](#)

次の項目に関する知識が推奨されます。

- Cisco ICM

[使用するコンポーネント](#)

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づくものです。

- Cisco ICM はバージョン 7.0 より先にリリースします

本書の情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期 (デフォルト) 設定の状態から起動しています。稼働中のネットワークで作業を行う場合、コマンドの影響について十分に理解したうえで作業してください。

[表記法](#)

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコテクニカルティップスの表記法](#)』を参照してください。

[Cisco ICM サーバ ネーム標準の](#)

注: このネーム標準のは必須単にでが、推奨事項です。Cisco ICM サーバおよびアプリケーションの管理およびサポートを簡素化するのに規格名前標準のを使用して下さい。

Cisco ICM サーバの型

Cisco ICM サーバのこの 5 つの型はコア Cisco ICM 製品の一部です:

- ルータ
- Logger
- Peripheral Gateway (PG)
- Administrative Workstation (AW)
- Historical Data Server (HDS)

ネーム標準の

採用されるネーム標準のはシステム 名が 3 つの連結頭字語で構成されることを提案します:

- **geo**: 三文字頭字語 GEO、lcr connecting_GeoTel_ICR 接続のための立場。
- **カスタマ インスタンス名**: 顧客名の頭字語が省略形。このカスタマ インスタンス名は設定される ICM で定義するで、5 文字に制限されます同じ インスタンス。
- **ノード名**: 頭字語はノードの種類のために使用されます:ICM 呼び出しルータに関してはノード名 = rtrICM Logger に関してはノード名 = lgrICM PG に関してはノード名 = pgnxn は第 1、2、3.....n ですX つは a または b.です。シンプルックス PG サイトに関しては、PG ありますただ。二重にされた PG サイトに関しては、PG および b PG あります。AW に関しては n が AW 第 1 であるかところ、ノード名 = 芒 2、3.....n。

たとえば、なぜなら顧客向けにインストールされた十分に冗長 ICM システム Cisco を指名しました:

- 三文字頭字語 **geo** はサーバ名を開始します。
- Cisco のために選択される頭字語は **csc** です。
- 各サーバのための頭字語はシステムの種類に基づいています (上記の ノード名が表示されて下さい)。

次に例を示します。

		離れて壊れるサーバ名			
サーバの説明	サーバ名	geo 三文字頭字語	顧客名の省略形	ノードの型	ノードの数
コールルータ A	geocsc ortra	geo	csc	rtr	a
コールルータ B	geocsc ortrb	geo	csc	rtr	b
Logger A	geocsc olgra	geo	csc	lgr	a
Logger B	geocsc olgrb	geo	csc	lgr	b
PG1	geocsc	geo	csc	ページ	1a

	opg1a				
PG25	geocsc opg25 a	geo	csc	ページ	25a
AW	geocsc oaw1	geo	csc	AW	1
HDS	geocsc ohds1	geo	csc	hds	1

[関連情報](#)

- [テクニカル サポートとドキュメント - Cisco Systems](#)